

フクヒロJP応援キャンペーン 各郵便局で展開しています



町内の郵便局長と記念撮影

日本郵便株式会社は、1月19日からオリンピックが終了するまでの期間、町との包括連携協定に基づき、熊本県内全域を目標に、各郵便局でポスターとのぼりを掲示するフクヒロJP応援キャンペーンを展開しています。新型コロナウイルス感染状況の影響により、先行き不透明な状況ではありますが、コロナ禍の今だからこそ、人と人とのつながりや相互理解を深めることができる、スポーツの価値やオリンピックの意義について、町としてもしっかりと伝えていきたいと思います。

住民の安全を守る 信号機が設置されました



元気に横断歩道を渡る園児

板楠交差点に新しく設置された信号機の運用が、1月22日に開始されたことに伴い、点灯式が行われ、地元区長とあおば保育園の園児13人が参加しました。この交差点は、大型車両の通行が多く、交通事故も多く発生していたため、地域住民がかねてより信号機設置の要望をしていました。今回、地域住民の念願が叶い、熊本県警察が信号機を設置しました。

全面開通しました 町道西光寺中林線



町道西光寺中林線

町道西光寺中林線が全面開通しました。この町道は、板楠地区と中林地区を結ぶ道路で、三加和小・中学校の通学路にもなっています。総延長は約2.6km。和水町となってから、平成25年度から令和2年度までに、約1.3km区間の道路拡幅、歩道整備を行いました。広くなった道でも以前と同様に交通ルールを守って安全な通行を心がけましょう。

交流会をしました ロアッソ熊本・和水FC

12月28日、ロアッソ熊本のコーチと、町内で活動中のサッカーチーム「和水FC」の選手約30人の交流会を開催しました。まず、金栗四三生家記念館でふるさとガイドから金栗先生の幼少期のエピソードや「体力・気力・努力」の精神を学び、三加和小中学校グラウンドにランニング（約1.8km）しました。サッカー交流では、低学年・高学年・ゴールキーパーと3班に分かれて活動しました。パス、ターン、キャッチングなどの基礎的なテクニックを学んだ後、ミニゲームで交流を深めました。参加者は「体力・気力・努力の精神でサッカーを頑張りたい」「学んだことを忘れずに、休みの日にも練習を続けていきたい」「コーチの名前を覚えたので、家に帰って家族に報告したい」と感想を述べました。



みんなで記念撮影

表彰式を行いました 令和3年消防出初式

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、式典は中止しましたが、1月9日、役場本庁で、小木雅司団長以下幹部団員の参加のもとで、年間優秀分団などの表彰式を行いました。



年間優秀分団表彰の様子

■年間優秀分団 最優秀分団 第3分団 2位 第1分団 3位 第2分団 ■県消防協会 功績章 18人 1分団 丸山博文、牧野秀彦、永田雅裕、寺添真顕、松川徹男 2分団 前田伸吾、木本支 3分団 嶋田真吾 4分団 隈部泰廣、隈部雄軌 5分団 池田祐介、山下俊文 6分団 黒原幸雄、古川進一、川口裕喜 7分団 庄山憲敬、池田健、石原幸徳 ■県消防協会 勤績章 20人 本部 小山亮 本部付 釘崎隆充、上田完爾 1分団 石川秀幸、澤田龍正、松浦久	英、満原厚史、入江昭雄、井前聡男、高岡健治 2分団 奥村直 4分団 坂梨英明、高木慎一郎 5分団 荒木俊次、松尾秀一 6分団 真崎龍則、浦部真悟、福山達也 7分団 庄山大輔、靄誠一 ■県消防協会玉名郡支部長表彰 5人 1分団 菱木健、池田雄一 3分団 坂本雄三 6分団 藤木西妃 7分団 靄雅俊 ■和水町消防団 団長表彰 7人 1分団 諸岡武志、坂井雅俊 2分団 多賀聖二 4分団 塩山昇一 5分団 開田泰基 6分団 中嶋亮太 7分団 田中裕樹
---	---